



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ

NEWS RELEASE



ちゅうぎんエナジー



令和6年11月15日
株式会社ちゅうぎんエナジー

太陽光 PPA 事業における再エネ供給開始について

株式会社ちゅうぎんエナジー（岡山市北区丸の内一丁目15番20号ちゅうぎん本店ビル9階 代表取締役 松岡 信一、以下「ちゅうぎんエナジー」という）は、サンヨー食品株式会社（代表取締役 森川 勇貴、以下「サンヨー食品」という）と太陽光 PPA^{※1} サービス契約にもとづき太陽光発電設備を設置し、再エネの供給を開始いたしましたのでお知らせいたします。

今後も地域のお客さまの「脱炭素化への取組み」を支援し、ともに地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

1、契約先の概要

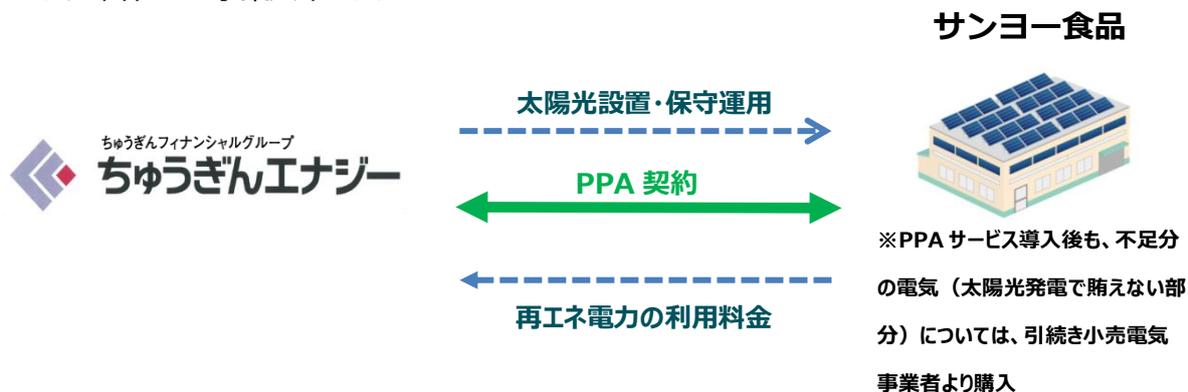
企業名	サンヨー食品株式会社
本社住所	愛媛県四国中央市川之江町 4105-17
代表者	森川 勇貴
設立	昭和 53 年 6 月
事業内容	冷凍食品製造および販売など
会社 HP	http://www.sanyo-syokuhin.jp/

2、本件太陽光発電システムの概要

PPA 導入場所	サンヨー食品株式会社 業務スーパー松山平田店
パネル設置容量	122.40kW
年間計画発電量	131,935kWh
CO2 排出削減効果	61ton/年 ※
運用開始日	令和 6 年 11 月 14 日

※杉の木約 7,000 本の吸収量に相当（参照：林野庁 HP）

3、本件 PPA 事業スキーム



屋根上太陽光の特徴	屋根上利用は環境負荷が少なく拡大余地が多大
	需要家に直接再エネを供給する自家消費型のため送配電網の利用は限定的 FIT 制度などの政策に依存せず経済合理性が成立
	災害等へのリスク耐性が高い

【ちゅうぎんエナジーについて】

ちゅうぎんエナジーは、ちゅうぎんフィナンシャルグループ子会社の株式会社ちゅうぎんキャピタルパートナーズが100%出資する地域エネルギー会社として、令和5年4月3日設立しました。

地域の脱炭素化の推進を通じたSXを実現することで、お客さま・地域社会の課題解決や本業支援に積極的に取り組むことを目的とし、令和5年6月にはPPA事業を加速させるため、太陽光 PPA モデル国内 NO.1^{※2}の実績を持つ株式会社アイ・グリッド・ソリューションズと業務提携契約を締結。地域の連携で生み出す「エネルギーの地産地消」を促進し、地域経済の活性化につなげてまいります。

※1：PPA：Power Purchase Agreement（電力販売契約）の略。PPA 事業者が需要家の屋根等のスペースに、無償で太陽光発電システムの設置と運用・保守を行い、発電した電力を需要家が購入・活用する仕組み。

※2：富士経済 2024 年版 太陽電池関連技術・市場の現状と将来展望／第三者所有モデル（PPA モデル、リース）・非住宅（10kW 以上）・2023 年度実績

本件に関するお問い合わせ先（TEL 086-234-9080）
ちゅうぎんエナジー 渡邊（内線1180）